

当院にてグルコースクランプ検査をうけた方へ

当院では「臓器特異的インスリン抵抗性とエネルギー動態の関連性」の研究を実施しております。

この研究は金沢大学附属病院内分泌・代謝内科が中心となって、肝臓や筋肉など臓器ごとにインスリンの効きやすい・効きにくいといった体質があった場合に、栄養素がどのように利用されているのかを調べる研究です。

【研究期間】 審査委員会承認-2023年3月

【対象となる方】 2016年11月10日～2018年9月30日までに当院に通院または入院された方で、グルコースクランプ検査を受けた方。

【研究の意義】 糖尿病の病態解明につながります。

【研究の目的】 インスリン抵抗性が存在するときに栄養素がどのように利用されるのか検索します。

【研究の方法】 この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されているグルコースクランプ検査や間接熱量計の検査結果を解析する研究です。**特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。**診察時の採血でいただいた残余血液サンプルとカルテ上の内科情報（検査結果）から検討します。

【予想される利益と不利益】 この研究の成果として、糖尿病の病態に対する理解が深まり、治療選択に役立つ可能性があります。研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会や医学論文に発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと保存されますが、予期できない理由により個人情報漏洩する危険性があります。そのため、この研究で使用するデータは、患者さんのお名前に対応する番号をつけた一覧表を作り、データの調査には個人情報の含まれない対応番号のみを使います。データの調査のときに個人情報が漏れないように、この一覧表は、データとは別に取り扱います。なお、この研究に参加することによる費用の負担や研究のためだけの新たな通院は必要ありません。および謝礼もありません。

【研究結果の公表】

研究の成果は、氏名など個人情報が特定できないように匿名化した上で、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公表します。

【研究への参加の自由と同意撤回の自由】この研究のためにご自分のデータを使用してほしい場合は主治医にお伝えいただくか、2018年12月31日までに下記の研究事務局まで御連絡ください。

この研究への参加はあくまでも自由意思によるものであり、不参加を申し出ても今後の治療などにおいて一切不利益を被ることはありません。ただし、不参加を申し出た時点ですでに研究の解析が終了している場合は、情報を破棄できない場合もありますのでご了承ください。なお、ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

【その他】研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。

下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

2018年10月

【研究機関名】金沢大学附属病院 内分泌・代謝内科1

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

住所：石川県金沢市宝町13-1

電話：076-265-2234 FAX：076-234-4250

医療機関名 金沢大学附属病院

診療科名 内分泌・代謝内科1

担当者名 篁 俊成